

# 南陽図書館つうしん 2023 冬号

〒455-0857 名古屋市港区秋葉一丁目 130-79

TEL:052-301-2116 Fax:052-301-2117

休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日を休館)

第3金曜日(祝日の場合は開館) 年末年始(12/29-1/4)

特別整理期間【来年度 未定】

名古屋市図書館ホームページ:<https://www.library.city.nagoya.jp>

南陽図書館ツイッター @nagoya\_nanyolib



隔月で図書館員やボランティアさんが参加するわらべうたの勉強会に通っています。名古屋を離れる名鉄電車の旅は、のどかな風景がたりなり、心やすらぐひとときです。大人ばかりの集まりとはいえ、童心にかえりわらべうたで遊ぶ時間も日頃のストレスから解放される楽しい時間です。

南陽図書館でも 11 月 15 日(水)に港区のエリア支援保育所の先生方に来ていただき、「親子で遊ぼう！わらべうた」を開催しました。お子さんと一緒にゆったりとくつろぐにはぴったりのわらべうた。どなたでも小さな頃「かごめかごめ」や「だるまさんがころんだ」などで遊んだ思い出があるのではないのでしょうか？

「歌は苦手」「遊び方がわからない」などと難しく考えず、好きなようにうたって自由に遊ぶのがわらべうたです。子育てでイライラした時にちょっと歌ってみるとだいぶ気分が変わります。子育て中の方はぜひ、家族ですぐす時間にとりいれてみてください。(今)

《おすすめ》

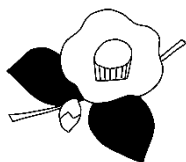
『おはようからおやすみまでの 12 のわらべうたえほん』

小林衛己子/編 おおいじゅんこ/絵 ハッピーオウル社

『ととけっこうよがあけた』こばやしえみこ/案 ましませつこ/絵 こぐま社

『あかちゃんとわらべうたであそびましょ！』さいとうしのぶ/構成・絵 のら書店

『にほんのわらべうた①～④』近藤信子/著 柳生弦一郎/絵 福音館書店



この印刷物は再生紙を利用しています。

おすすめ  
します！

## 新しく入った本の紹介



「おかえり」と言える、その日まで 山岳遭難捜索の現場から 中村富士美/著 新潮社 (7861)

ここにある事例は、どれも身近な里山です。著者は、遭難者がどんな登山をしていたか、家族に寄りそいながら丁寧な聞き取りをすすめ、手がかりを探していきます。風で道標が曲がっていた、雨で視界が悪く道を見落とした…ふとしたことに危険は潜んでいるとわかります。



歌わないキビタキ 山庭の自然誌

梨木香歩/著 毎日新聞出版 (9146)

夏の終わり、八ヶ岳にある、標高 1,700m 近くの小屋の庭には、さまざまな鳥がやってきます。中に、緊張した面持ちのキビタキがいるのを著者は見つけます。キビタキは渡りの季節を迎え、何か重い鬱屈を抱えているかのよう。

2020 年 6 月から 2023 年 3 月までの「毎日新聞 日曜くらぶ」「サンデー毎日」連載エッセイの書籍化です。

赤ちゃんからあそべるお手玉あそび 赤ちゃんのおもちゃにお手玉をひとつ加えてみませんか？

藤田浩子/編著 一声社 (798)

赤ちゃんのおもちゃのひとつとしてお手玉はいかがでしょう。お手玉をたたいたりつついたり、わらべうたに合わせた、赤ちゃんとできる色々なお手玉あそびを紹介。幼児や小学生向けの少し技術が必要なあそび方、昔からある懐かしいお手玉あそびも載っています。



表紙画像は、出版社の許諾済みです。



## ★南陽図書館からのお知らせ★

### 行事のお知らせ

#### ・毎日いきいき！<sup>にんちしょうぼう</sup>認知症予防きょうしつ

日時：1月17日(水) 午後2時～3時30分

申込：12月27日(水) 午前9時30分～ 定員：15名

#### ・～素敵にアップサイクル！～余り布で「あずま袋」を作ろう

南陽高校 Nanyo Company 部とのコラボ企画。地元繊維企業「瀧定名古屋」提供の色見本用余り布を使って「あずま袋」を作ります。毎年恒例のフェアトレード紙芝居の上演もありますよ。小学生から大人までどなたでもご参加いただけます！

日時：1月20日(土) 午後2時～3時

申込：1月6日(土) 午前9時30分～ 定員：16名

\*詳しくは、チラシや図書館ホームページをご覧ください。

#### ・その他

愛知県立南陽高校生の作品展示を行います。ぜひご覧ください！

・芸術部作品展示 11月18日(土)～12月14日(木)

・Nanyo Company 部パネル展示 12月16日(土)～1月21日(日)

・視聴覚部作品展示 1月20日(土)～2月15日(木)

### 行事实施のご報告

10月28日(土)に名古屋市図書館開館100周年記念行事として「図書館寄席」を開催しました。落語や手品、篠笛、漫談など盛りだくさんのプログラムで、会場は大きな笑いに包まれました。来年度も寄席の開催を予定しております。どうぞお楽しみに！



## 認知症予防に、読書を！



9月は、世界アルツハイマー月間でした。南陽図書館でも、認知症に関わる本を紹介したり、港区西部いきいき支援センターの方からお話を聞いたりしました。

紹介された「科学的に正しい認知症予防講義」日本認知症予防学会理事長 浦上克哉著の中に、「若いうちの学習が認知症予備能を高め、年を取ってからも様々なことに興味を持ち、チャレンジすることで、脳のネットワークを広げる。これが認知症を遠ざける」とありました。

私は、ともすると、好きなジャンルや作家の作品ばかりを読んできたように思います。内容が理解しやすく、先の見通しを持てるからです。しかし、図書館での仕事に従事していると、様々な本に出会います。「これは読んでないな。」「おもしろそうだな。」と思うことが多くあります。それらの本を、手に取り、読んでみるようになりました。興味を広げ、チャレンジしている気持ちでいます。

図書館には、まだ、みなさんと出会っていない本がたくさんあります。みなさんも、いつもは手に取らない本に興味を持ち、脳のネットワークを広げてみてはいかがでしょうか。(山田)

\*\*\*\*\*

## 12月は、10冊貸出！

名古屋市図書館は、12月中はカード1枚につき10冊まで貸出できます。(視聴覚・紙芝居は3点まで)

## 年末年始は、長く借りよう！

12月29日～1月4日は、年末年始のため休館いたします。これにより、12月16日～28日は貸出期間が3週間となります。この機会に、もう一冊手に取ってみませんか。

